



森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 9月園だより

平成30年9月3日
園長 新井 智子

〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-tyky.ed.jp/>



使命感と人情味にふれて

園長 新井 智子

今年の夏ほど暑さが話題にのぼった年はなかったのではないのでしょうか。道行く人々も口々に「暑い、暑い」と漏らし、猛暑の厳しさは、うねりをあげて街を包み込んでいくようでした。

いよいよ2学期が始まりました。夏休み、いかがお過ごしでしたか。高温で外出を控えるというご家庭も多かったのではないのでしょうか。

さて、夏休み期間、教員は多くの研修を受けました。園で子どもたちと過ごす日々から離れ、じっくりと専門性を高める研修を重ねました。幼児理解のこと、教材のこと、指導のこと、自分自身の課題に向き合い、知識や知恵を得て、2学期に生かしていく気持ちを高めるとともに、「やっぱり子どもたちと遊ぶ毎日が楽しい」「悩むことも多いけれどやりがいがある」「早く会いたい」と子どもたちとの再会を心待ちにしていました。

8月も半ばになったときに、2歳の子どもの行方不明のニュースが、世の中を駆け巡りました。最後に見送った祖父の後悔、母親の呼びかけに込められた辛さ、他人事ではない心の痛む出来事でした。事態が好転したのは、3日目。素晴らしいボランティアの出現と救出劇がありました。これまでの経験で培ってきた勘と、徹底したボランティアマインド、そして、使命感と人情味に溢れた言葉に、信念をもつ人物の人間性に触れ、感動しました。また、2歳児の生命力にも驚きました。この出来事は、幼稚園に勤める者、そして保護者に多くの学びと示唆を与えてくれました。子どもの特性や生きる力、人の勇気、無償の愛、真っ直ぐな行動力と経験に裏打ちされた計画性と準備。感服しつつ、私たち教員も、まだまだ未熟ではありますが、子どもを理解し、尊重し、使命感と情をもって子どもに向き合えるよう努めていこうと決意を新たにしました。夏の研修で得たことを生かし、力を最大限に発揮して、2学期も取り組んでまいります。

サマーブレイダー



スライムづくり

サマースタイデー



新聞迷路



プールで水遊び

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 園生活のリズムを取り戻しながら、教師や友達とのびのびと体を動かす心地よさを味わう。
- 身近な自然に興味をもち、自分のしたい遊びに取り入れて楽しむ。



4歳児

- 遊びや学級のみならず活動に自分から取り組もうとし、友達と触れ合いながら活動する楽しさを味わう。
- 遊びの中でいろいろな動きをしたり、思い切り体を動かしたりすることを楽しむ。
- 草花や木の実、虫などを見付けたり、触れたりして秋の気配を感じる。

5歳児

- 友達と共通の目的をもち、考えを出し合ったり力を合わせたりしながら遊びや活動を進めていく。
- 様々な動きに挑戦したりルールのある遊びをしたりする中で、自分の力を発揮しながら友達との関わりを楽しむ。
- 自然の変化に気付き、草花や虫などに興味をもって関わったり、遊びに取り入れれたりする。

